

11月20日から、移動美術館が始まりました。今年は武豊町のゆめたろうプラザ（武豊町民会館）で、今月30日まで、この連休中も開催しています（25日（火）は休館日なのでご注意ください）。愛知県美術館から離れた地域で、多くの方に鑑賞の機会を持っていただくために、平成6（1994年）から始まったものです。県内各地、三河山間部や渥美半島等々でおこなってきましたが、知多半島には、記念すべき第一回に南知多町で開催して以来、実に15年ぶりに戻ってきました。

これまで、体育館や地域の美術館で開催してきましたが、今回の会場は、コンサートホールも使うという初めての試みで、安全にどうやって展示するかが最大のポイントとなりました。何度となく会場に足を運んで、武豊町の方のお知恵も拝借して、プランを練りました。また展示する作品も、ホールという性格に合った、舞台芸術に関連した作品も並べています。今回は照明も舞台照明を使用してとのことで、もっていった彫刻たちも、華やかな舞台照明にあてられて、ドラマチックに見えてきます。特に、ベートーヴェンの肖像は、本当はこういうコンサートホールに飾られたかったんだという声が聞こえてきそうで、その場の雰囲気のにぴったり合っているのです。



またもう一つの会場のギャラリーは、少々台形というスペースなのですが、グレーの壁に小品の絵画と彫刻たちが、しっくりとなじんでしまい、驚きました。展示室の外には、地元の学校の先生方の発案で、「あなたの選ぶベストワン」のコーナーがあります。武豊町民会館に飾りたい作品は？家で飾りた

い作品は？を選ぶ人気投票です。このまま飾っておいてもいいような気がしてくるほど、作品たちがな  
じんでいるので、投票にまよってしまうかもしれませんが、ぜひ投票してみてください。また、先生がた  
が、展示作品の1点を使っの、子供向けのぬり絵も用意して下さり、子どもたちのぬり絵も会場を  
にぎわしています。こちらの作品もぜひ楽しみにご覧ください。





期間中はギャラリートークやワークショップなど盛りだくさんで、お近くの方はもちろん、なんども足を運んでみて下さい。おなじみのコンサートホールやギャラリーがいつもと違う顔をして待っています。

(MF)